

お詫びと訂正

平凡社新書七四九卷『作家のごちそう帖』（二〇一四年九月刊）におきまして、二二二頁と二二三頁の間に、本文の脱落がございました。ここにお詫びし、訂正いたします。

誤

（……）里芋、こんにゃく
た。海苔巻き、カステラ、かまぼこ等の切れっ端が好きで（……）

正

（……）里芋、こんにゃくを入れないのは、子どもの頃、味の薄いものが苦手だった（向田保雄『姉貴の尻尾——向田邦子の想い出』）からだろうか。日常的な食事を楽しんでいた。海苔巻き、カステラ、かまぼこ等の切れっ端が好きで（……）